



遠藤の丘

由利本荘市立子吉小学校
学校だより
 第 33 号
 令和7年3月21日

令和6年度「修了式」 進級おめでとございます！

令和6年度最終日、修了式で、1年生から5年生に修了証書を渡しました。どの子の表情にも、今の学年で「頑張った！」という達成感と次の学年への期待が溢れていました。

さて、今年度は、運動会や子吉っこフェスティバル、初の室内マラソン記録会、計4回のPTA授業参観等の学校行事を、計画通りに遂行することができました。夏休み初日の豪雨のため子吉川の氾濫の危険性が懸念された時もありましたが、無事に今年度の学校活動を終えることができました。地域の皆様、保護者の皆さまのご理解とご協力のお陰と、心より感謝しております。

来る令和7年度は閉校の年、子吉小学校にとって最後の1年となります。子どもたちの安心・安全を保証し、「かしこく ゆたかに たくましく」の校訓を一人一人の子どもたちに実現できますように、教職員一丸となって力を尽くしていきたいと思っております。ありがとうございました。

以下に、本日の「修了式」で子どもたちにお話した「努力のつぼ」というお話を紹介いたします。



人が何かを始めようとか、今までできなかったことをやろうと思った時に、神様から「努力のつぼ」をもらいます。そのつぼは、残念ながら自分からは見えません。大きさもいろいろで、人によって大きさが違います。挑戦する内容によっても大きさが変わります。漢字のミニテストで合格したいときは、小さいつぼかもしれません。逆上がりができるようになりたいときには、少し大きいつぼかもしれません。つぼの中に一生懸命に「努力」を入れていくと、それが少しずつ溜まって、いつか「努力」が溢れるときがきます。それはできなかったことができるようになるときです。だから休まずにつぼの中に努力を入れていけば、いつか必ずできる時がくるのです。

でも、自分はこんなに頑張っているのに、「なぜできないんだ」とか、「なぜ結果が出ないのか」と思う時もあります。それは、努力のつぼの大きさが分からないし、中が見えないので、どれだけ努力を続ければいいのか分からず、あきらめてしまうからです。あとどのくらい努力すればできるようになるのか分かればいいのですが、それが分からないのです。だから、つぼをいっぱいにするためには簡単にあきらめないことが大切なんです。また、「努力」の入れ方が、間違っているのかもしれませんが。例えば、漢字の形を間違えて覚えた、算数の「+（たす）」と「-（ひく）」を間違えて計算した、10回練習するのを5回でやめたなどなどです。「努力」をつぼの外にこぼしているのかもしれませんが。でも、これまで頑張った分の努力は、そのつぼに溜まっています。少しずつですが、確実に溜まっています。丁寧に入れれば、溜まるのも早いです。ですから、あきらめずに、休まずにつぼの中に努力を入れていけば、いつか必ず溢れるときがきます。このことを信じて、何事にもあきらめずに挑戦していくことを大切にしてください。

今年1年、できるようになったこともあれば、できずに終わってしまったこともあったと思います。あきらめずに、来年もぜひチャレンジしてみてください。皆さんのチャレンジする姿を楽しみにしています。

4月の行事



日	曜	行事	日	曜	行事
5	金	開校記念日（151th）	16	水	1年給食スタート 5・6年総合学力調査②
7	月	新任式 始業式 入学式準備【2～5年4校時限 6年5校時】	17	木	全国学力学習状況調査（6年） 聴力検査（1～5年）
8	火	入学式【2・3・4年 休み】	18	金	代表委員会【2～6年5校時限】 身体測定
9	水	1年下校指導（～15日）	21	月	研修会議【5校時限】
10	木	5・6年種まき 児童委員会	22	火	職員会議【5校時限】
11	金	子ども会 視力検査（4～6年）	24	木	PTA授業参観・総会・運営委員会【5校時限】
		スポ少入団式 スポ少連絡協議会	25	金	自宅確認②【5校時限】
14	月	社'顔合わせ 5年知能検査 視力検査（1～3年）	29	火	昭和の日 医薬神社祭典
15	火	児童会任命式 5・6年総合学力調査①【2～6年4校時限】	30	水	交通安全教室